

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年09月05日

計画の名称	敦賀市「清らかな水環境の再生 第2期」計画														
計画の期間	平成28年度 ～ 平成29年度（2年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	敦賀市														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）			820	A	820	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)		(H29末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を70%（H28）から90%（H29）に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策達成率	70%	%	90%
	浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（41.3ha）			
2	下水道処理人口普及率を80%（H28）から84%（H29）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	80%	%	84%
	処理人口（人）／行政人口			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	敦賀市	直接	敦賀市	管渠（ 雨水）	新設	櫛川幹線（浸水対策）	雨水管□2,000×1,800mm L=0 .23km	敦賀市	■	■				230		—
	A07-002	下水道	一般	敦賀市	直接	敦賀市	管渠（ 污水）	新設	中央幹線外（未普及対策 ）	污水管φ200mm L=4.7km	敦賀市	■	■				590		—
											小計						820		
											合計						820		

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

敦賀市において評価を実施

事後評価の実施時期

事業完了後

公表の方法

敦賀市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

浸水対策事業及び未普及対策事業を実施したことで、公共用水域の水質保全に寄与することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

—

○特記事項（今後の方針等）

今後も計画的かつ効率的に事業を進め、都市の健全な発達及び公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に努めていく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率		
	最 終 目標値	90%	当初の予定どおり事業を進めることができた。
	最 終 実績値	90%	
2	下水道処理人口普及率		
	最 終 目標値	84%	当初の予定どおり事業を進めることができた。
	最 終 実績値	84%	

計画の名称 敦賀市「清らかな水環境の再生 第2期」計画

計画の期間 平成28年度～平成29年度（2年間）

交付対象 敦賀市



